

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月10日更新

事務事業名		地域福祉推進事業		<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展				
総合計画体系	政策	2	福祉の健全	所属部	健康福祉部	課長名	松永 博貴	
	施策	4	地域福祉の推進	所属課	福祉課	担当者名	松本 嘉奈恵	
	業務分野	15	社会福祉の推進	所属班	社会福祉班	(内線)	1152	
予算科目		会計一般	款3	項1	目1	事業連番10430	法令根拠	社会福祉法
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	・地域福祉とは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民や社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む考え方である。 ・平成12年の社会福祉法の改正により「市町村地域福祉計画」策定の条文が追加され、合志市では、合併後の平成20年に策定し、平成24年度に第2期、平成29年度に第3期、令和4年度に第4期計画「地域福祉計画・地域福祉活動計画」(R5~R9)の策定を行った。現在、第4期計画により社会福祉協議会とともに地域福祉の推進を行っている。 ・重層的支援体制整備事業をR5年度まで移行準備事業で行い、R6年度から本事業を実施している。 ・社会福祉法人(社会福祉班1、障がい福祉班4、高齢者支援課3、子育て支援課14)22法人の指導監査を行う。
【業務の流れ】	(委託関係)①事業計画等の打ち合わせ②委託契約の締結③委託料の支払(前金払)④進捗状況の報告(随時)⑤実績報告⑥完了検査
【主な予算費目】	報酬・期末手当・時間外手当・旅費・委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

第4期地域福祉計画に基づく、地域福祉事業を展開した。合志市社会福祉協議会へ地域福祉支援事業を委託し、地域支援コーディネーターを配置するなど、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを行った。また、令和6年度から重層的支援体制整備事業を実施し、複合的な課題がある世帯等に対応できるよう相談支援包括化推進員を配置して毎月相談支援包括化推進会議を実施した。(令和6年度新規9件、終結14件、継続43件)社会福祉法人(社会福祉班1、障がい福祉班4、高齢者支援課3、子育て支援課14)22法人のうち、6法人の指導監査を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画(R5~R9)に基づいた地域福祉事業を推進・実施する。重層的支援体制整備事業を実施する。社会福祉法人(社会福祉班1、障がい福祉班4、高齢者支援課3、子育て支援課14)22法人のうち、10法人の指導監査を行う。

③予算の主な増減の理由

重層的支援体制整備事業に係る委託料の増

成果指標

「ア」生きがいがあると答えた市民の割合

(単位) %

データ取得方法

成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	%	76.1	75.7	80	74.7	80	80	80	80
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円	18,129	18,824	22,063	20,860	24,200	24,200	24,200	24,200
	都道府県支出金	千円	65		8,450	8,430				
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
費	一般財源	千円	24,642	28,495	16,437	17,829	13,020	13,020	19,463	13,020
(A)事業費計	千円		42,836	47,319	46,950	47,119	37,220	37,220	43,663	37,220

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

地域福祉計画を基に地域福祉事業が図られており、地域のことは地域での考え方で立ち上がった「ぼっかぼか事業」や「サロン事業」が各ごとに地域広がりを見せている。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)